

第三十回 白謡会研究会番組

時・平成二十六年三月二日(日) 午前 十時始
於・MOA美術館能楽堂(〇五五七―八四―二五〇〇)

老松

素 謡

子方 田中 昭生

シテ 西澤 滋幸 ワキ 森 庸一

地頭・北島大靖、副地頭・平戸仁英

箴

シテ 姥澤 賢 ワキ 棟居 禮子

地頭・青山圭佑、副地頭・三武 孝

求塚

連 吟

シテ 齋藤千賀子 ワキ 菅原 秀子 ツレ 小島 洋子

地謡 三武 孝、田中昭生、青山圭佑、山森和夫、北島大靖、小原九州男

仕 舞

賀 茂 永野由紀子
梅 鏡子
西行 櫻^{クセ} 森川 洋子
女郎花^{クセ} 小林 宏三
善知鳥 糸井多倍子

千手

素 謡

ツレ 越後貫 隆

シテ 神崎 克子 ワキ 鈴木 紀子

地頭・松嶋總子、副地頭・菅原秀子

弱法師

連 吟

シテ 高井 倫子 ワキ 森川 洋子

地謡・橋本鏡子、石井佑卯子、神崎克子、尾崎純子、竹川綾子、鈴木幸子

仕 舞

淡路 近藤たね子
巻絹 小島 洋子
網之段 松嶋 總子
松虫^{キリ} 一坂 洋三
車僧 石井佑卯子

素 謡

葵 上

ツレ 龍田 啓子

シテ 原田ミサオ

ワキ 小原九州男

ワキツレ 長谷川次八

地頭・田中昭生、副地頭・平戸仁英

須磨源氏

シテ 中山 眞秀

ワキ 山森 和夫

地頭・三武 孝、副地頭・一坂洋三

仕 舞

嵐山 龍田 啓子

東北 堤 美代子

野宮 北島 大靖

雨月 加藤千恵子

隅田川 三野 仁子

菊慈童 尾崎 純子

終演午後四時頃

注① 熱海駅に、午前九時に集合下さい。東海道線・横浜駅発07・38に乗車しますと、09・02熱海着

です。駅前バス停8番のMOA美術館行にご乗車下さい。

注② 館内に食堂がありますが、混み合う可能性がありますので、各自で昼食用の弁当と飲み物をご持参ください。昼食時間は特に儲けません。

注③ 会終了後、熱海駅発、次の湯河原駅で下車、出迎えるの車とタクシー（料金は会で負担）に分乗して、懇親会場の「豊仙」に向かい、午後6時半から会食を開始致します。

注④ 翌日は、午前八時半より朝食、以後自由解散と致します。

注⑤ 会費は、舞台料は基本会費プラス既定の役料を、懇親会費は、宿泊の方は1万円、会食のみ参加で日帰りの方は5千円を、会の当日、会計幹事により徴収させて頂きます。

注⑥ 連吟の範囲、「求塚」||二丁表、シテのサシ謡「深山には・・・」よりロンギ留まで。「弱法師」||三丁裏のワキ「や。これなる・・・」よりクセ留まで。

注⑦ 仕舞地謡、第一グループ（賀茂ほか）||平戸、三武、神崎、北島、一坂

第二グループ（淡路ほか）||平戸、田中、橋本、三野、小林

第三グループ（嵐山ほか）||平戸、青山、原田、石井（佑）、一坂

(H26・05版)